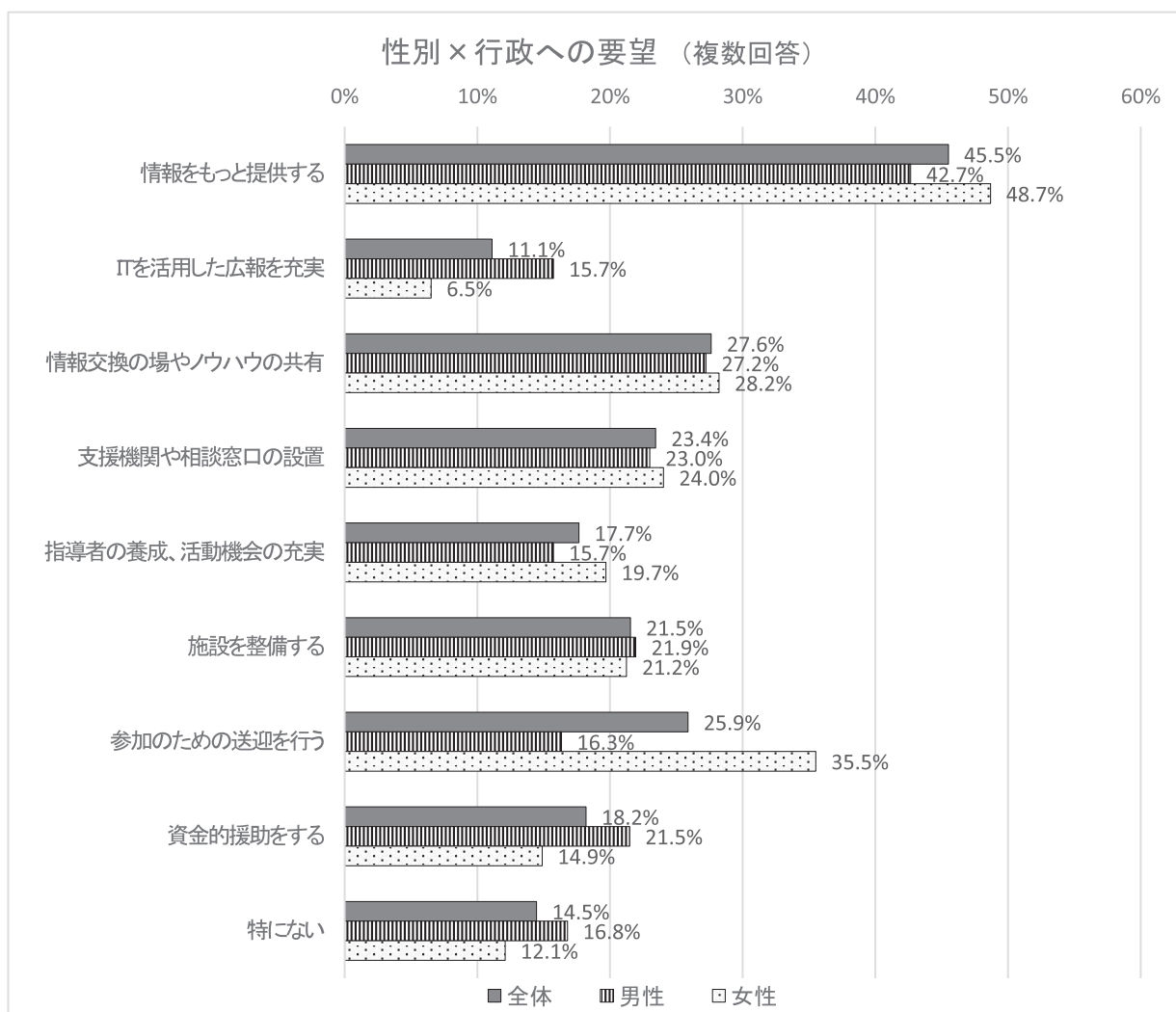


6 行政への要望

高齢者が地域貢献活動に参加する上で、県や市町行政に対する要望について、調査を行った。

調査結果のポイント

- 約半数の人が行政から地域貢献活動の情報をもっと提供して欲しいと回答
- 女性は、3人に1人が参加のための送迎を望んでいる

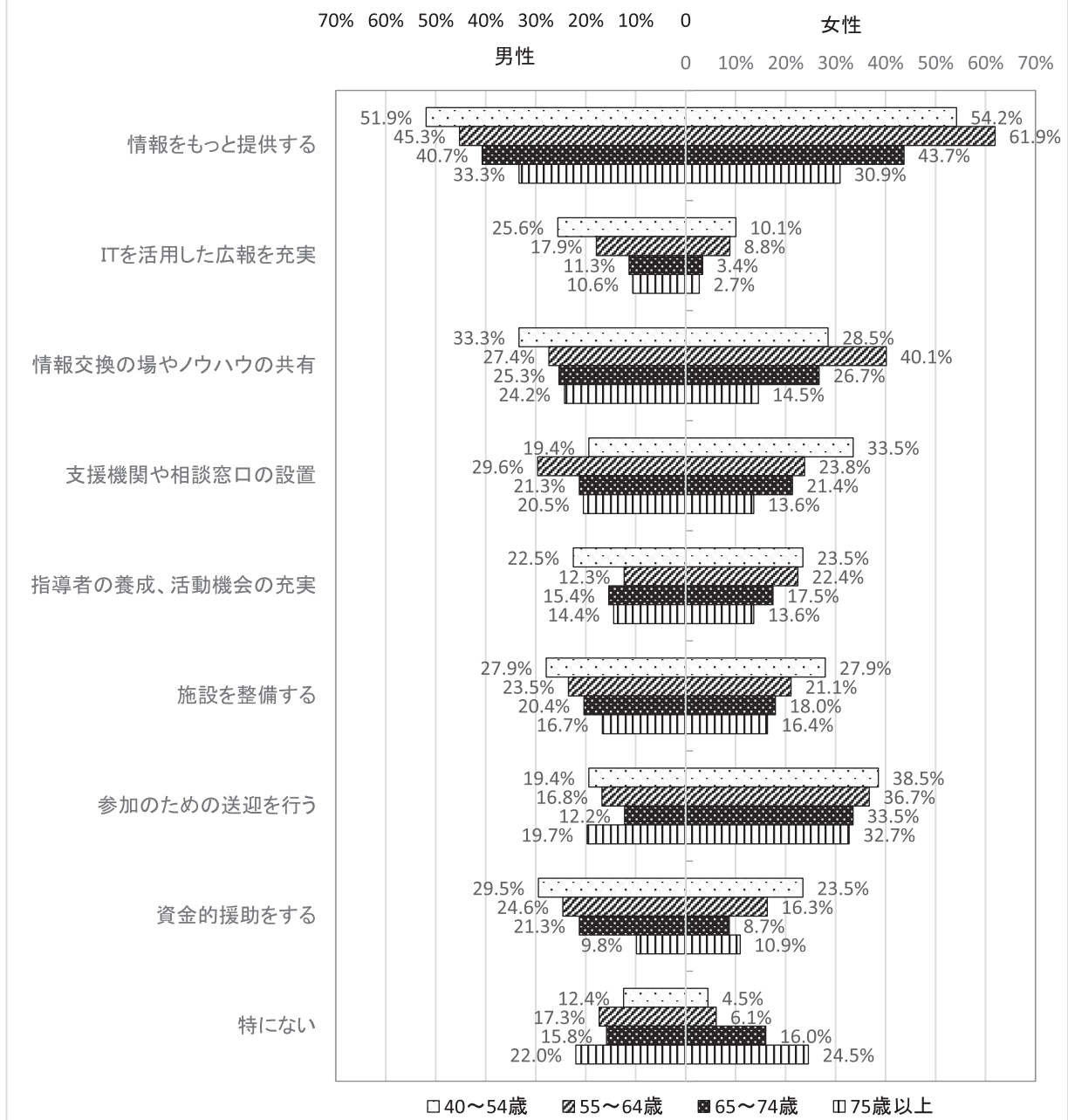


- ・全体で見ると、「情報をもっと提供する」45.5%が最も高く、次いで「情報交換の場やノウハウの共有」27.6%、「参加のための送迎を行う」25.9%となっている。
- ・男女を比較すると、「ITを活用した広報を充実」、「資金的援助をする」等は男性の方が高く、「情報をもっと提供する」、「参加のための送迎を行う」等は女性の方が高くなっている。

(その他の回答)

行政への要望（複数回答）	
必要とされていることがわかるようにする	どこにどの様な人がどれくらいの期間どれくらい必要なのか等をマスメディアで伝える
プラットフォームの提供	友人、知人、近隣等からの声掛け、誘いあいの促進

年齢×性別×行政への要望（複数回答）



- ・「情報をもっと提供する」については、男性は40～54歳51.9%が最も高く、年齢が上がるにしたがって減少している一方、女性は55～64歳が61.9%と最も高くなっており、次いで40～54歳54.2%となっている。
- ・「情報交換の場やノウハウの共有」については、男性は40～54歳33.3%が最も高く、年齢が上がるにしたがって減少している一方、女性は55～64歳が40.1%と最も高くなっている。
- ・「支援機関や相談窓口の設置」については、女性は40～54歳33.5%が最も高く、年齢が上がるにしたがって減少している一方、男性は55～64歳が29.6%と最も高くなっている。
- ・「参加のための送迎を行う」は、男性は75歳以上の19.7%が最も高く、次いで40～54歳の19.4%、最も低いのは65～74歳12.2%である一方、女性は40～54歳の38.5%が最も高く、年齢が上がるにしたがって減少している。